
2019年3月期 第2四半期 決算説明会

2018年11月21日



極東貿易株式会社

KYOKUTO BOEKI KAISHA, LTD.

TOKYO, JAPAN

□2019年3月期第2四半期決算概要

□中期経営計画「KBK 2016」成長戦略の進捗状況

□2019年3月期業績見通し

□配当に関して



2019年3月期第2四半期決算概要

2019年3月期第2四半期決算概要

連結P/L		(単位: 百万円)	
	2018年3月期 2Q累計(4~9月)	2019年3月期 2Q累計(4~9月)	増減金額
売上高	27,690	29,570	1,880
売上総利益	4,006	4,060	53
販管費	3,680	3,864	184
営業利益	326	196	▲130
経常利益	774	695	▲78
親会社株主に帰属 する四半期純利益	610	573	▲36

- ◆ 売上高 ----- 重電設備事業および電力向け計装システム事業が好調に推移し増収
- ◆ 売上総利益 ----- 上記事業による売上高増収により増益
- ◆ 営業利益 ----- 連結子会社増加による販管費の増加で減益
- ◆ 親会社株主に帰属
する四半期純利益 ----- 営業利益、経常利益減益の流れを受け減益

2019年3月期第2四半期決算概要

事業の種類別セグメント — 基幹産業関連部門

(単位:百万円)

連 結	2018年3月期 2Q累計(4～9月)		2019年3月期 2Q累計(4～9月)		増減金額	
	売上高	売上総利益	売上高	売上総利益	売上高	売上総利益
重電設備	4,873	452	6,426	617	1,552	164
鉄鋼関連	856	81	555	78	▲301	▲3
資源開発機器	1,249	169	681	116	▲567	▲53
検査装置	1,054	261	391	109	▲662	▲151
その他	41	9	78	11	37	1
合 計	8,075	974	8,133	932	58	▲42

- 重電設備 ----- 鉄鋼・化学プラント業界の設備投資活況の影響で増収増益
- 鉄鋼関連 ----- 海外向けの大型設備案件に大きな動きなく減収減益
- 資源開発機器 ----- 探査・掘削向け予備品は底堅く推移するも大口案件の納入なく減収減益
- 検査装置 ----- 案件が集中した前年同期のような動きなく例年並み推移で減収減益

2019年3月期第2四半期決算概要

事業の種類別セグメント — 電子・制御システム関連部門

(単位:百万円)

連 結	2018年3月期 2Q累計(4～9月)		2019年3月期 2Q累計(4～9月)		増減金額	
	売上高	売上総利益	売上高	売上総利益	売上高	売上総利益
航空電子	627	142	1,331	162	704	20
電子機器	409	134	577	198	167	63
計装システム	3,006	230	4,673	298	1,666	68
合 計	4,043	507	6,581	659	2,537	152

- 航空電子 ----- バイオマス発電設備関連機器の納入に加え、グループ会社事業が好調で増収増益
- 電子機器 ----- 半導体関連部品の好調に加え、欧州現地法人の連結化により増収増益
- 計装システム ----- 電力向け大口案件の納入もあり好調に推移し増収増益

2019年3月期第2四半期決算概要

事業の種類別セグメント — 産業素材関連部門

(単位:百万円)

連 結	2018年3月期 2Q累計(4~9月)		2019年3月期 2Q累計(4~9月)		増減金額	
	売上高	売上総利益	売上高	売上総利益	売上高	売上総利益
樹脂・塗料	6,227	556	5,632	555	▲594	▲1
複合材料	1,184	223	1,101	163	▲82	▲60
食品関連	574	68	437	90	▲136	21
合 計	7,986	848	7,171	809	▲814	▲39

- 樹脂・塗料 ---- 前年度好調だった関連設備の伸び悩みで減収
- 複合材料 ---- 好調だった炭素繊維関連材が価格競争の影響で収益が抑えられ、
関連設備も下期へと期ズレになり減収減益
- 食品関連 ---- 設備関連の売上伸び悩みも関連副資材の値上の効果で利益を押し上げ減収増益

2019年3月期第2四半期決算概要

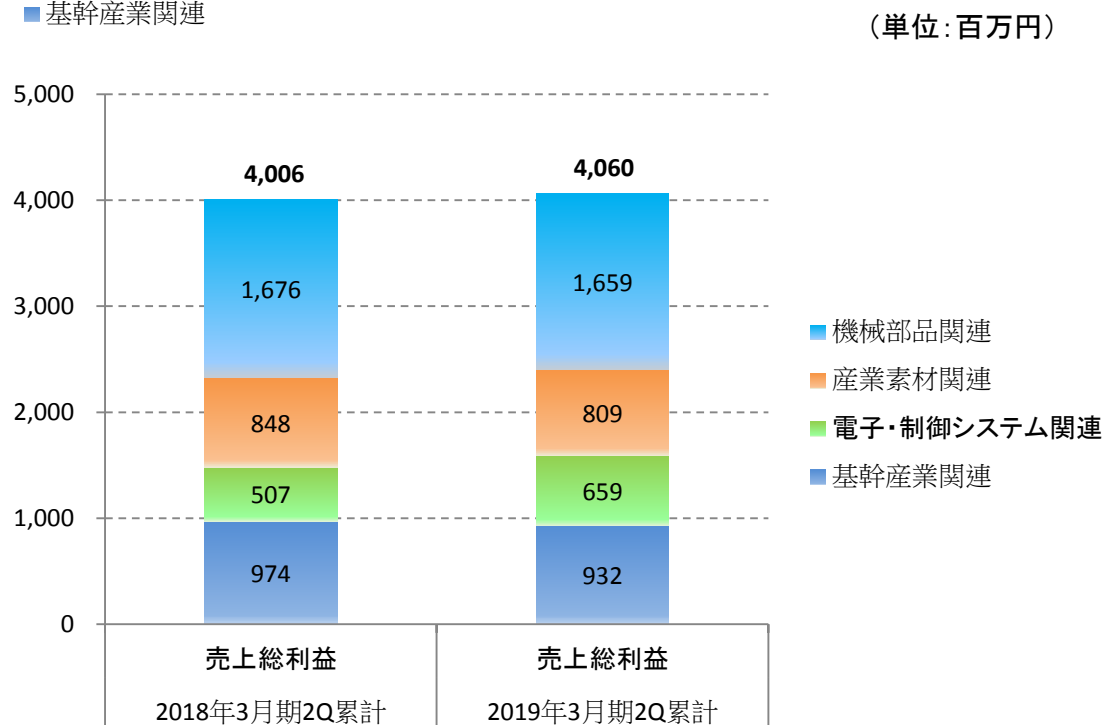
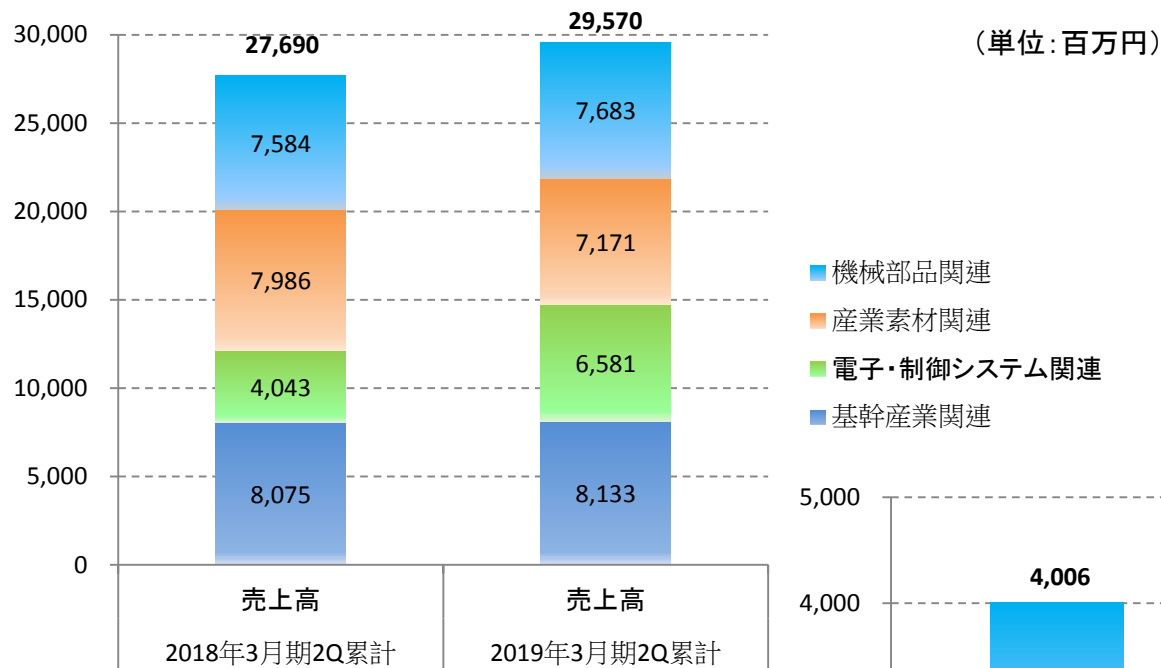
事業の種類別セグメント — 機械部品関連部門

(単位:百万円)

連 結	2018年3月期 2Q累計(4~9月)		2019年3月期 2Q累計(4~9月)		増減金額	
	売上高	売上総利益	売上高	売上総利益	売上高	売上総利益
ねじ関連	7,066	1,484	7,209	1,492	143	8
ばね関連	518	191	473	166	▲44	▲24
合 計	7,584	1,676	7,683	1,659	98	▲16

- ねじ関連 ---- エトー株式会社のコア事業で建設機械向けや工作機械向けが好調に推移し増収増益
- ばね関連 ---- サンコースプリング株式会社のコアビジネスである定荷重ばねは前年度並みに推移するも、ぜんまい他の製品の売上減少で減収減益

2019年3月期第2四半期決算概要



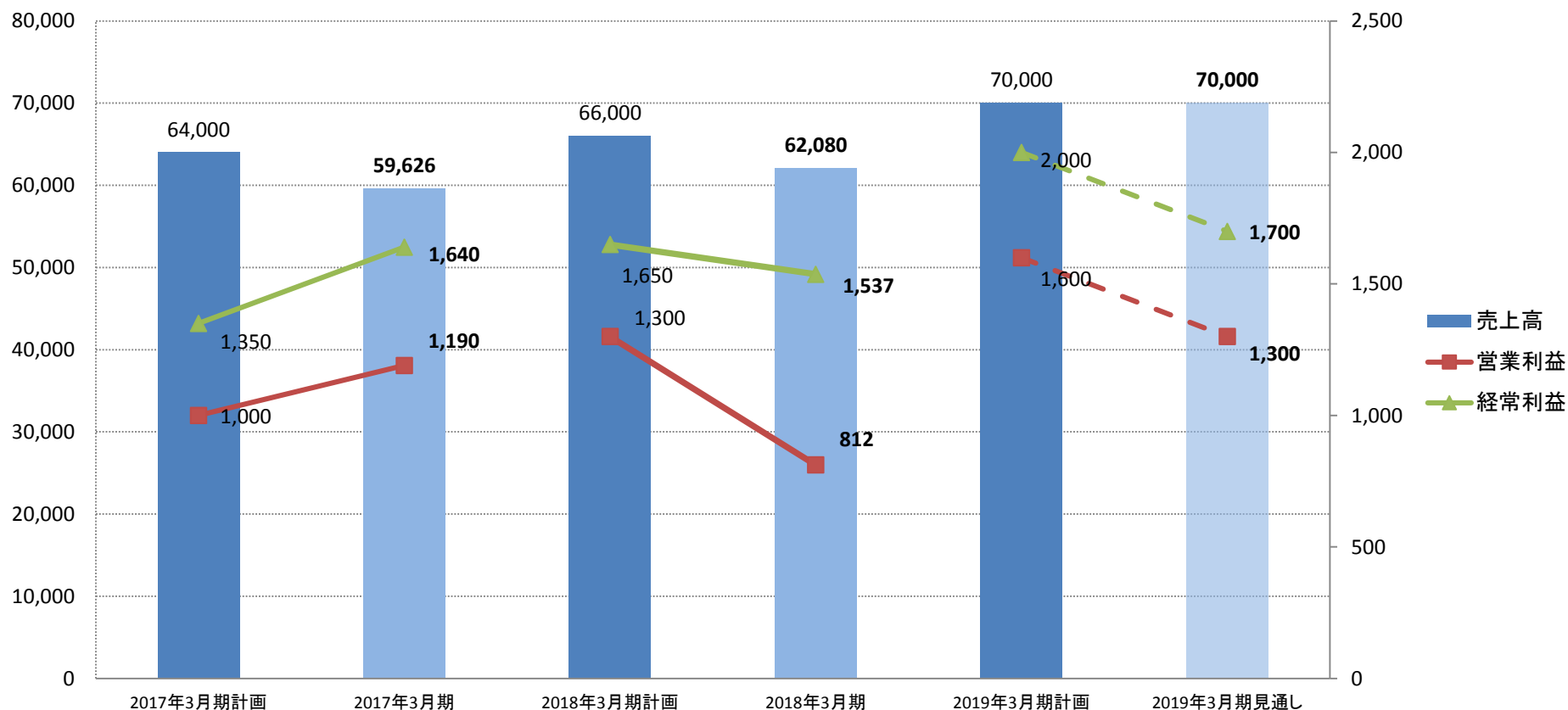
中期経営計画

「KBK 2016」成長戦略の進捗状況

「KBK 2016」の経営数値目標

(単位：百万円)

連結業績	2017年3月期計画	2017年3月期	2018年3月期計画	2018年3月期	2019年3月期計画	2019年3月期見通し
売上高	64,000	59,626	66,000	62,080	70,000	70,000
営業利益	1,000	1,190	1,300	812	1,600	1,300
経常利益	1,350	1,640	1,650	1,537	2,000	1,700



「KBK 2016」成長戦略の進捗状況

**プラント・メンテナンス（株）
取り込みによる成長戦略**

PMC プラント・メンテナンス株式会社



新興国の石油化学プラント、製鉄プラント、発電プラント等へ設備・部品等を調達・販売し、工事、点検、修理の取り次ぎなどを行う輸出商社

既存事業の強化

海外での収益力強化

グループ経営の強化

「KBK 2016」成長戦略の進捗状況

ロシアEVバス向け二次電池事業



充電時間が短い

寒冷地に強い

長寿命・高安全性

高出入力性



モスクワ市運営EVバス向けとして100台を受注
モスクワ市以外やベラルーシ、タジキスタン等の
CIS諸国向けバス・トロリーバス
オセアニア・南米諸国のEVバス向けとしても引合

新事業の推進と投資機会強化

海外での収益力強化

グループ経営の強化



2019年3月期業績見通し

2019年3月期業績見通し

(単位:百万円)

2019年3月期 連結業績予想

連結	2018年3月期 実績	2019年3月期 「KBK 2016」 計画値	2019年3月期 2Q実績	2019年3月期 通期着地見込
売上高	62,080	70,000	29,570	70,000
売上総利益	8,193	-	4,060	9,000
営業利益	812	1,600	196	1,300
経常利益	1,537	2,000	695	1,700
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,467	-	573	1,200

**計画最終年度は利益に関しては
計画を下回るものの売上高は計画通りを見込む**

2019年3月期業績見通し（事業セグメント別）

2019年3月期事業セグメント別 業績見通し

■ 基幹産業関連部門

（単位：百万円）

連 結	2018年3月期 通期実績		2019年3月期 「KBK 2016」計画値		平2019年3月期 通期見通し	
	売上高	売上総利益	売上高	売上総利益	売上高	売上総利益
重電設備	15,542	919	14,300	1,100	16,130	1,180
	活況な業界背景を軸に大口案件の納入が見込まれ売上高、売上総利益ともに前年度、計画値を上回る見込み					
鉄鋼関連	1,451	175	1,900	150	1,900	180
	設備更新需要が引き続き旺盛で国内設備が堅調に推移することが見込まれ売上高は前年度を上回り、売上総利益は前年度、計画値ともに上回る見込み					
資源開発機器	1,701	229	3,100	410	2,000	340
	油価の上昇に伴い業界復調の傾向が見られ売上高、売上総利益ともに前年度を上回る見込みも、その回復基調は緩やかであるため、売上高、売上総利益ともに計画値には届かない見込み					
検査装置	1,896	453	2,500	470	2,300	440
	自動車部品メーカー等からの受託試験等のサービス事業で売上を伸ばし、売上高は計画値まで届かないものの前年度を上回るが、売上総利益は前年度、計画値を下回る見込み。					
その他	84	15	30	20	70	30
合 計	20,676	1,793	21,830	2,160	22,400	2,170

2019年3月期業績見通し（事業セグメント別）

2019年3月期事業セグメント別 業績見通し

■ 電子・制御システム関連部門

（単位：百万円）

連 結	2018年3月期 通期実績		2019年3月期 「KBK 2016」計画値		2019年3月期 通期見通し	
	売上高	売上総利益	売上高	売上総利益	売上高	売上総利益
航空電子	2,117	351	3,480	560	3,800	450
	バイオマス発電設備機器納入や自動車用軽量ケーブルの量産受注が始まっていることから売上高は前年度、計画値ともに上回る見込みも、一部高収益商材に伸び悩みが見られ、売上総利益は前年度を上回るも計画値に届かない見込み					
電子機器	1,108	349	1,920	450	2,200	450
	欧州現地法人連結化に加え、半導体関連部品も好調で売上高については前年度、計画値ともに上回る見込みで、売上総利益は前年度を上回り計画値並みに推移する見込み					
計装システム	6,702	519	7,200	540	8,100	560
	上期までの好調な流れを維持し比較的高水準で推移することから、売上高、売上総利益ともに前年度、計画値を上回る見込み					
合 計	9,928	1,220	12,600	1,550	14,100	1,460

2019年3月期業績見通し（事業セグメント別）

2019年3月期事業セグメント別 業績見通し

■ 産業素材関連部門

（単位：百万円）

連 結	2018年3月期 通期実績		2019年3月期 「KBK 2016」計画値		2019年3月期 通期見通し	
	売上高	売上総利益	売上高	売上総利益	売上高	売上総利益
樹脂・塗料	12,577	1,198	15,670	1,340	13,500	1,270
	国内外向け塗料が堅調に推移することから、売上高、売上総利益ともに計画値には届かないものの前年度を上回る見込み					
複合材料	2,364	443	2,900	430	2,600	410
	高水準で推移も好調な炭素繊維材における厳しい値下げ要求など影響から、売上高は前年度を上回るものの、売上総利益は前年度を下回り、ともに計画値には届かない見込み					
食品関連	1,030	123	2,200	320	1,200	210
	ハム・ソーセージ用輸入副資材に復調の兆しが見られる中で売上高、売上総利益ともに前年度を上回るものの、計画値には至らない見込み					
合 計	15,972	1,766	20,770	2,090	17,300	1,890

2019年3月期業績見通し（事業セグメント別）

2019年3月期事業セグメント別 業績見通し

■ 機械部品関連部門

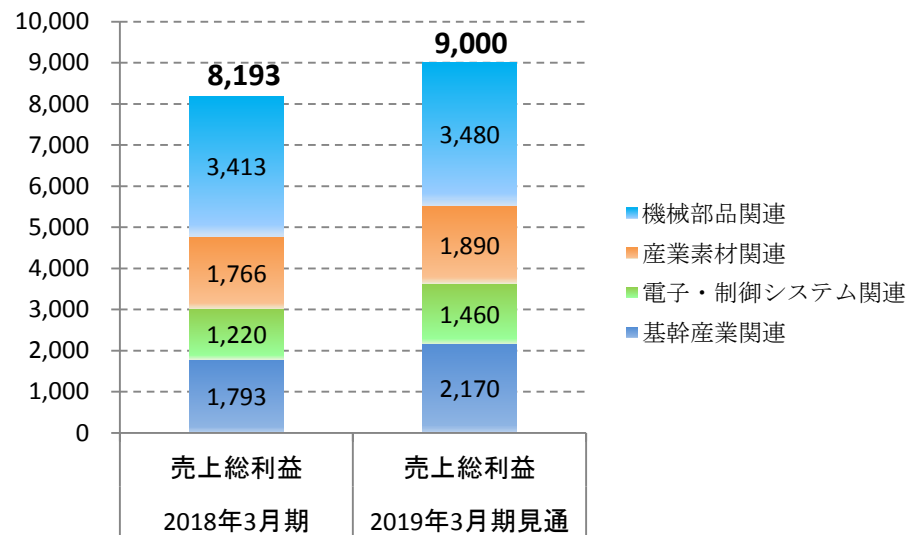
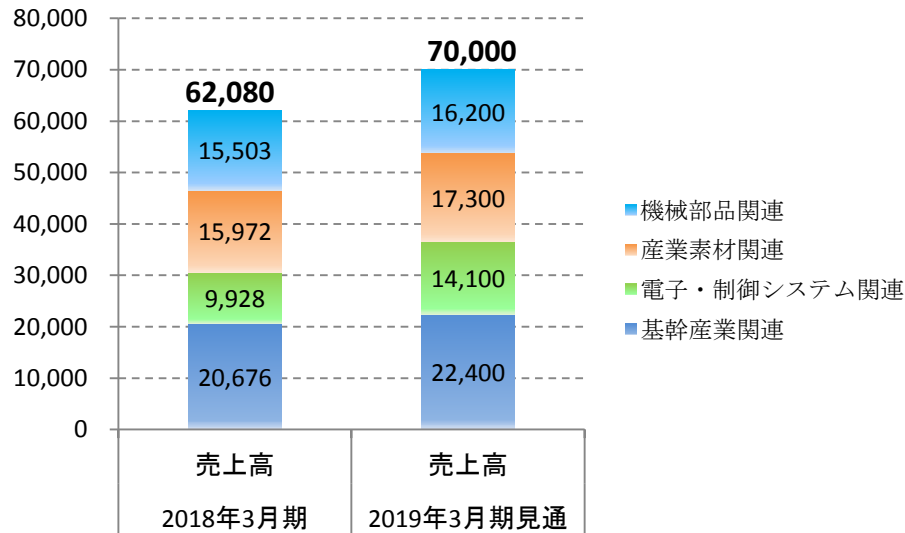
（単位：百万円）

連 結	2018年3月期 通期実績		2019年3月期 「KBK 2016」計画値		2019年3月期 通期見通し	
	売上高	売上総利益	売上高	売上総利益	売上高	売上総利益
ねじ関連	14,449	3,036	13,700	3,000	15,100	3,100
	建設機械向け、自動車部品向け等、全般的に好調が維持されることが予想され前年度比、計画比ともに上回る見込み					
ばね関連	1,054	377	1,100	450	1,100	380
	製品の生産効率を高め利益率の向上が見込まれるほか、市場投入の新製品も認知度を上げ売上高、売上総利益ともに僅かに前年度を上回るも、施策は目標水準にまでは達しておらず、売上高は計画並みに推移も売上総利益は計画値に達しない見込み					
合 計	15,503	3,413	14,800	3,450	16,200	3,480

2019年3月期業績見通し

(単位:百万円)

	2018年3月期		2019年3月期(予想)	
	売上高	売上総利益	売上高	売上総利益
基幹産業関連	20,676	1,793	22,400	2,170
電子・制御システム関連	9,928	1,220	14,100	1,460
産業素材関連	15,972	1,766	17,300	1,890
機械部品関連	15,503	3,413	16,200	3,480
合計	62,080	8,193	70,000	9,000





配当に関して

配当に関して

【 配当の見通し 】

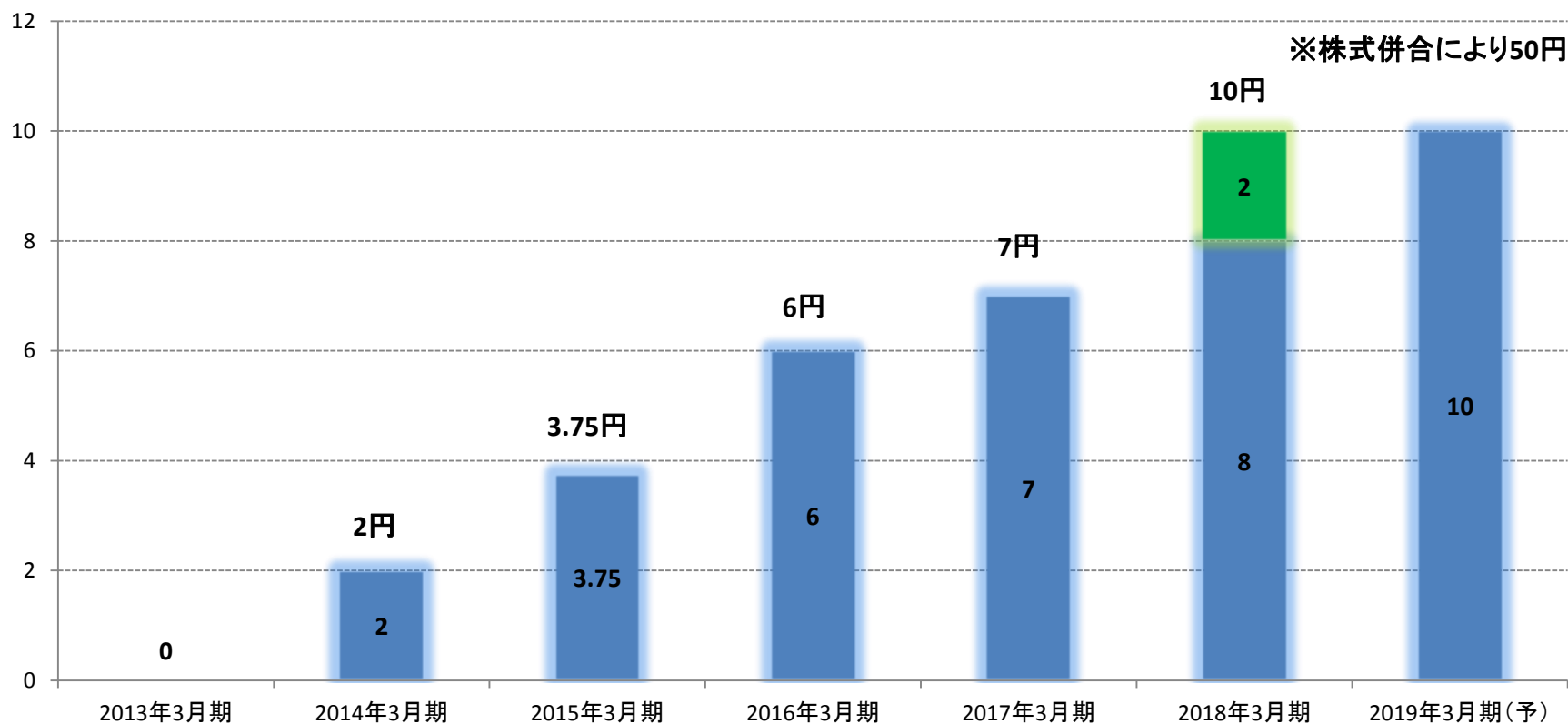
(効力発生日: 2018年10月1日)

2019年3月期 【年間】 50円(予定)

※株式会社併合

普通株式5株につき
1株の割合

年間配当金



ご清聴ありがとうございました。



極東貿易株式会社

見通しに関する注意事項

この決算説明資料に記載されている売上高及び利益等の計画金額は、いずれも、当社及び当社グループ会社の事業に関連する業界の動向についての見通しを含む国内及び諸外国の経済状況、並びに各種通貨間の為替レートの変動その他の業績に影響を与える要因についての現時点での入手可能な情報をもとにした見通しを前提としています。

これらは、市況、競合状況、新規取扱商品の導入及びその成否等、多くの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の売上高及び利益等は、この資料に記載されている計画とは大きく異なる場合があります。